



IZUMI DATA BOOK 2022

いずみデータブック 男女をとりまく状況

和泉市





IZUMI CITY

Contents

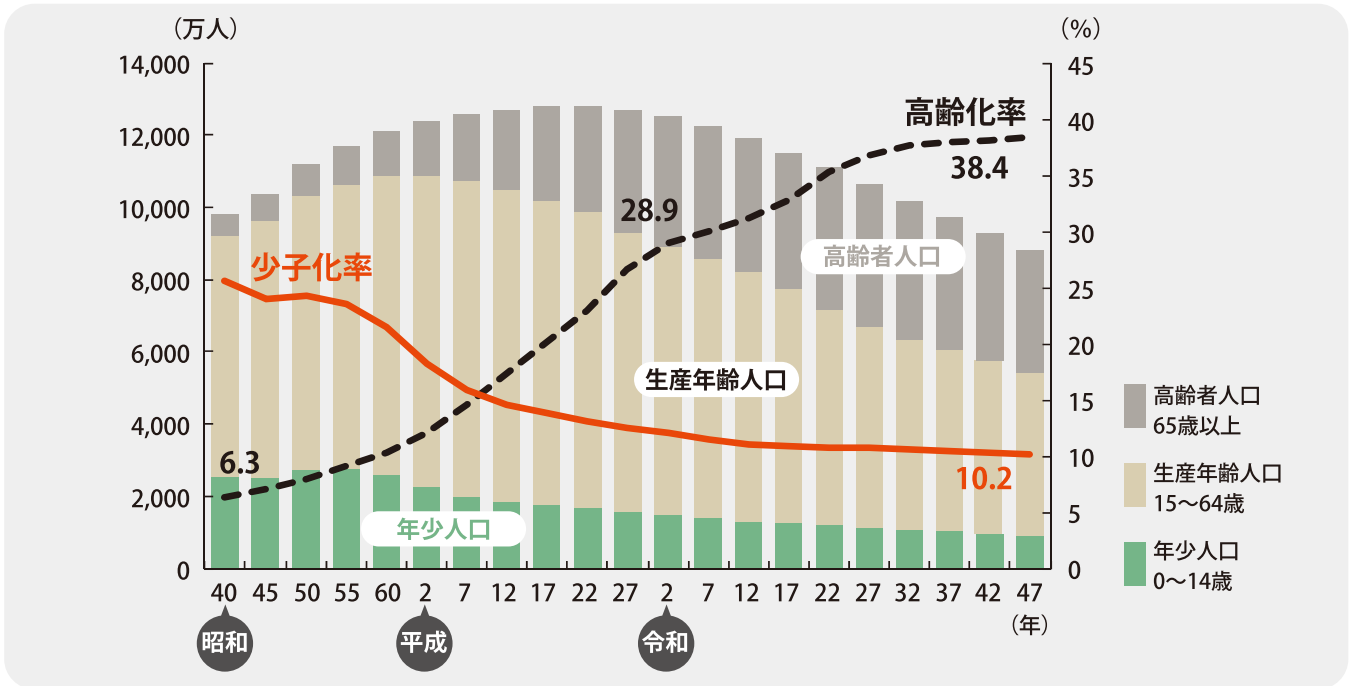
1	人口と家族	P1
2	結婚と出生	P3
3	政策・方針決定	P4
4	教育	P6
5	労働	P7
6	男女の平等感	P9
7	女性に対する暴力	P10
8	国際比較	P12

1

人口と家族

1 少子高齢化の将来推移

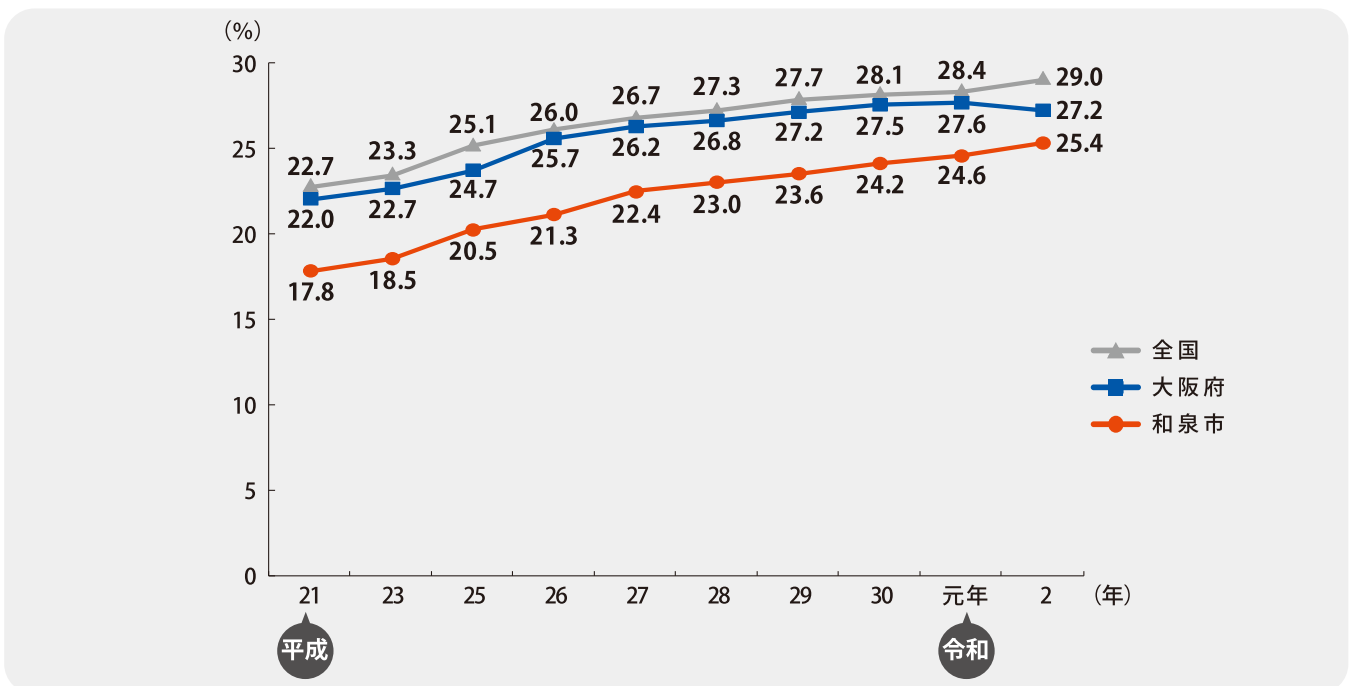
令和47年(2065年)には、少子化率が10.2%、高齢化率が38.4%の予想。



資料出所: 総務省統計局「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」

2 高齢化率の推移(国・府・和泉市)

和泉市は全国より3.8%低く、約4人に1人が高齢者。高齢化率は引き続き上昇。

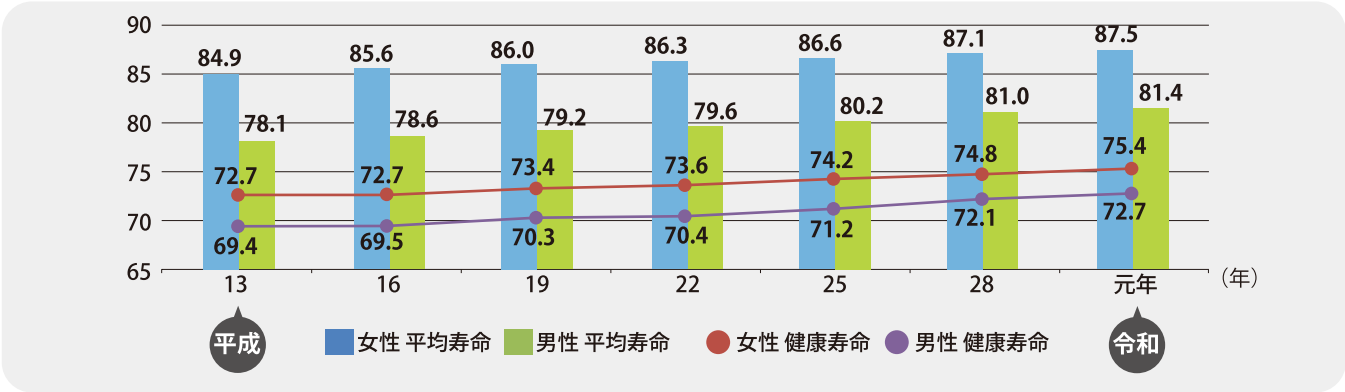


資料出所: 全国(10月1日現在)・大阪府(10月1日現在)は総務省統計局「人口推計」。和泉市(9月末)は住民基本台帳。

1 人口と家族

3 平均寿命

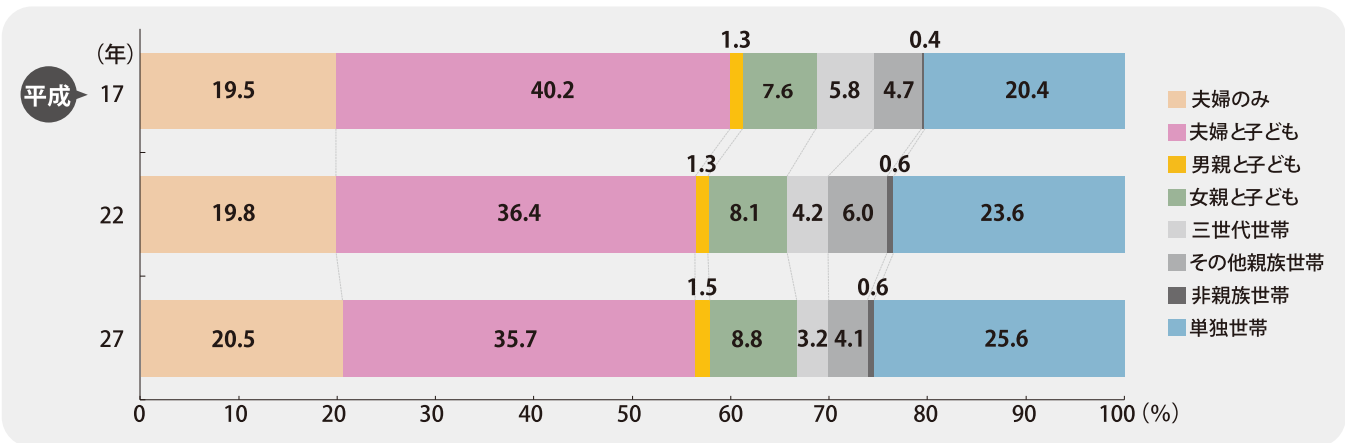
平均寿命、健康寿命(日常生活に制限のない期間)ともに年々伸びている。



資料出所:平成28年まで「令和3年版高齢社会白書」、令和元年は「第16回健康日本21(第2次)推進専門委員会資料(厚生労働省)」

4 世帯構造の推移

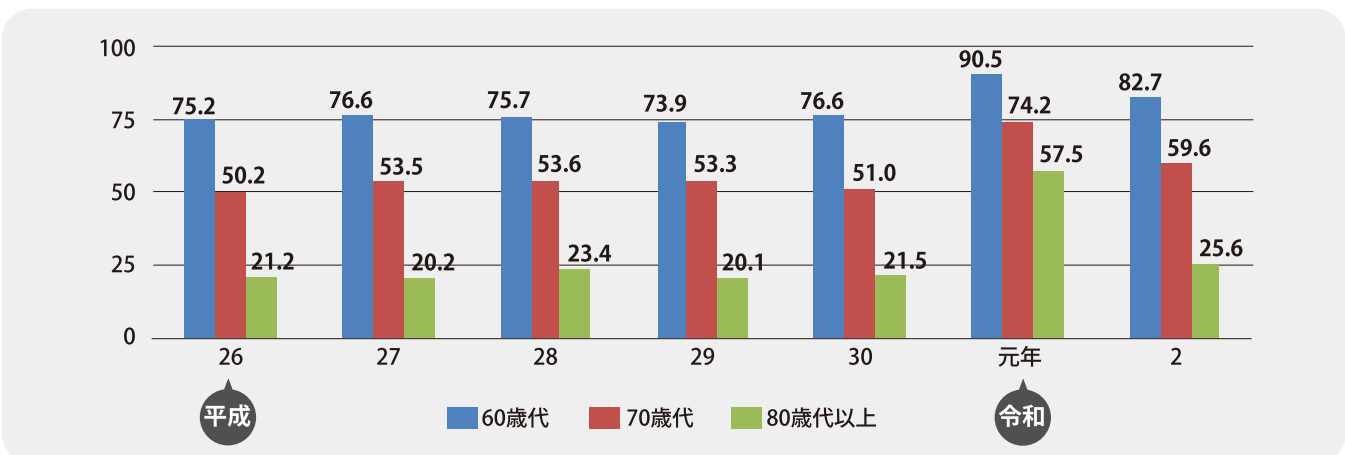
夫婦のみ世帯と単独世帯が増加し、夫婦と子ども世帯が減少。単独世帯は年々増加傾向。



資料出所:国勢調査

5 インターネットの利用率

令和元年に60歳以上のインターネット利用率が大きく上昇。世代間の格差が縮小傾向。



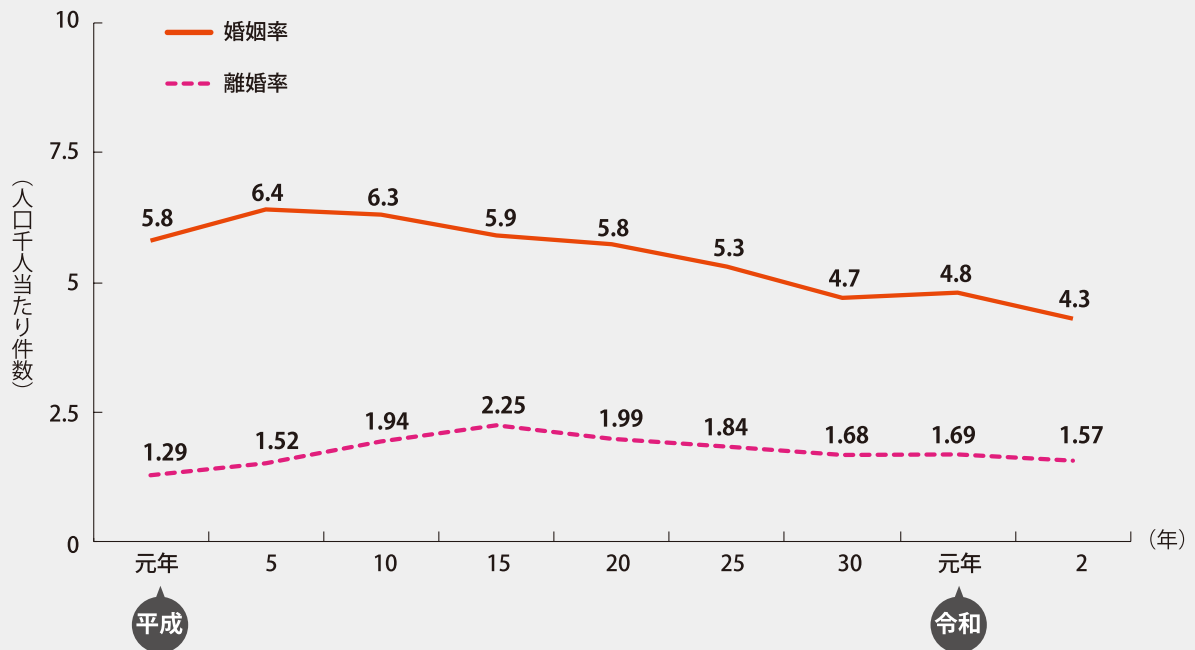
資料出所:総務省「通信利用動向調査 統計表一覧(世帯構成員表)」

2

結婚と出生

6 婚姻率と離婚率の推移

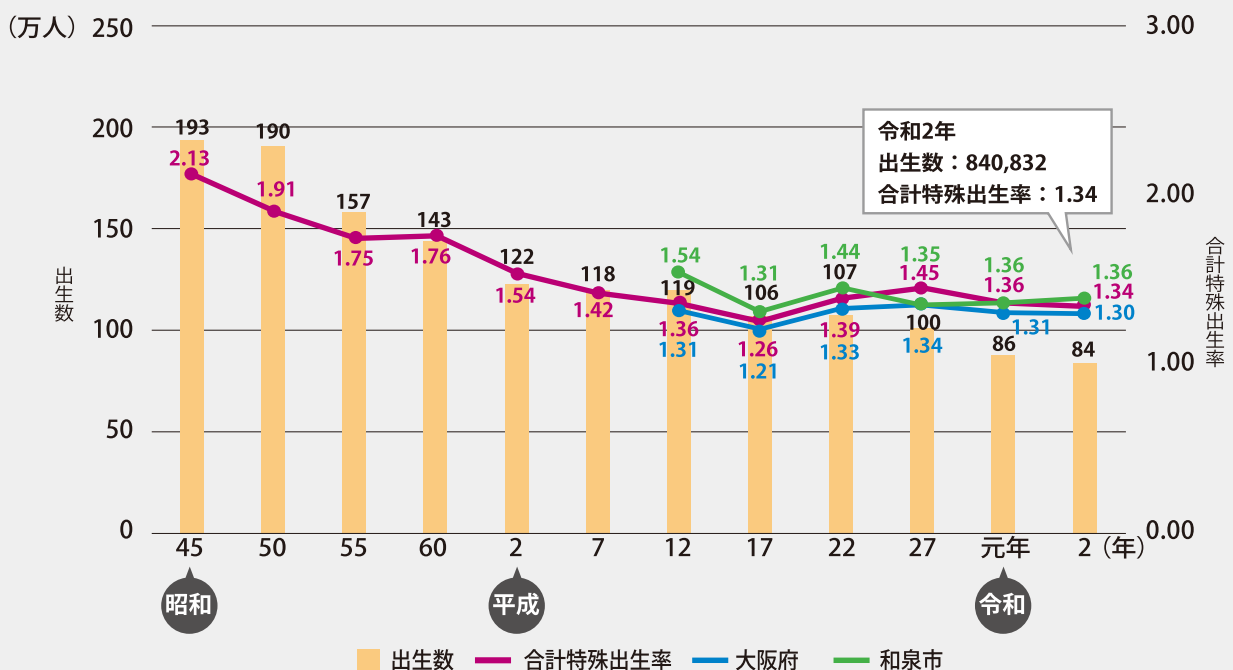
離婚率は平成14年をピークに減少。婚姻率も減少傾向。



資料出所: 厚生労働省「人口動態統計」

7 出生数と合計特殊出生率(国・府・和泉市)の推移

出生数は、令和元年(865,239人)より24,407人減少。合計特殊出生率は、令和元年(1.36)よりさらに低下。



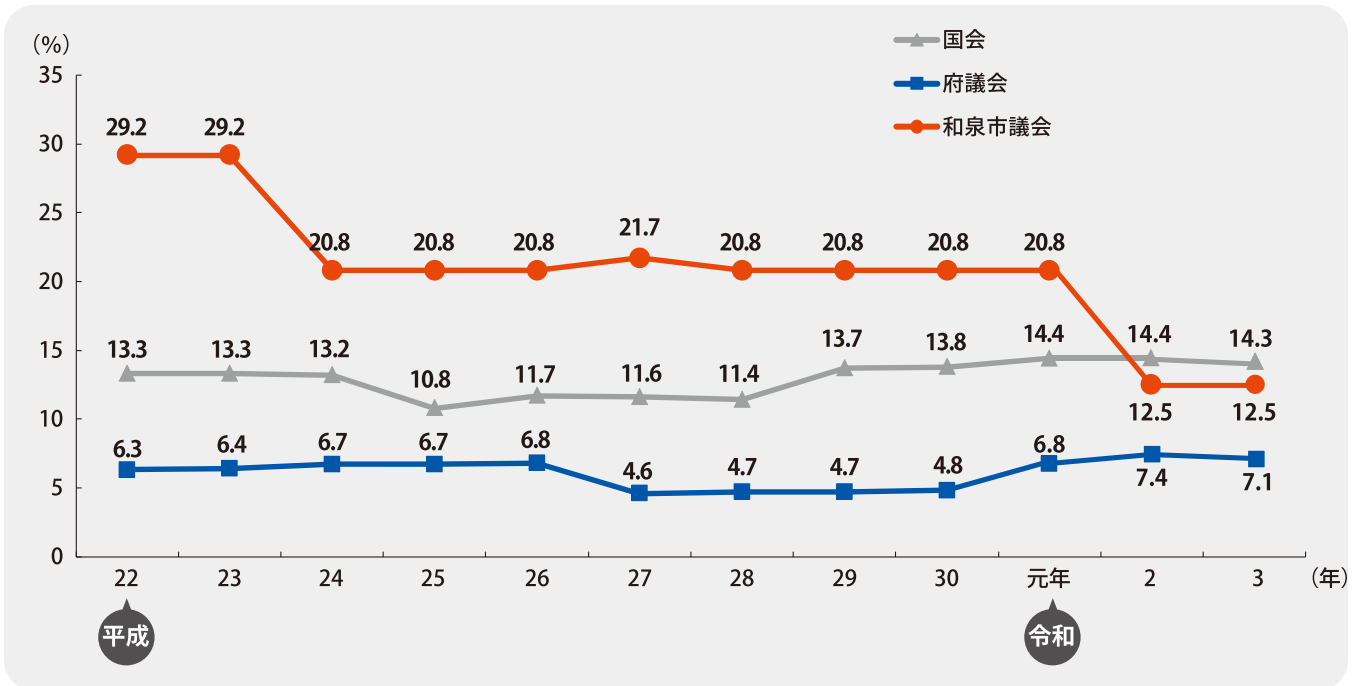
資料出所: 厚生労働省「人口動態統計」、和泉市人権・男女参画室調べ

3

政策・方針決定

8 議員の女性割合の推移(国・府・和泉市)

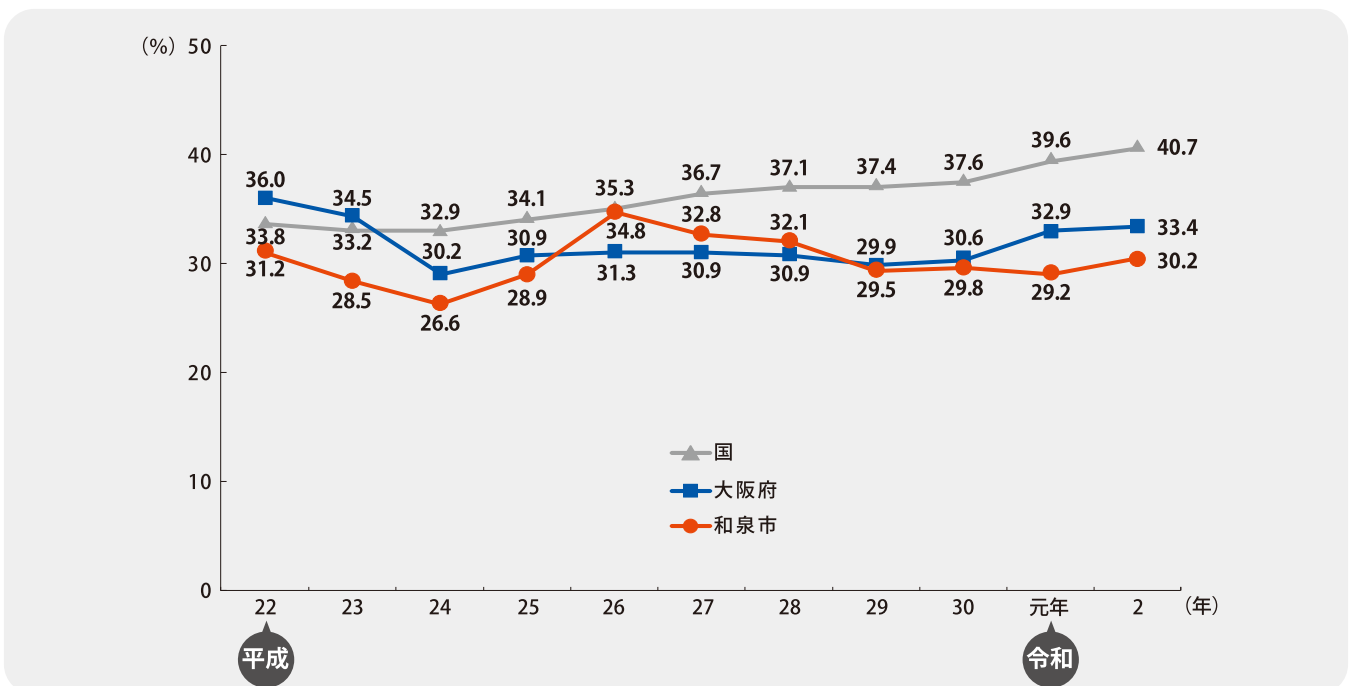
和泉市の市議会議員の女性割合は12.5%。



資料出所:和泉市人権・男女参画室調べ

9 審議会等委員の女性割合の推移(国・府・府内市町村・和泉市)

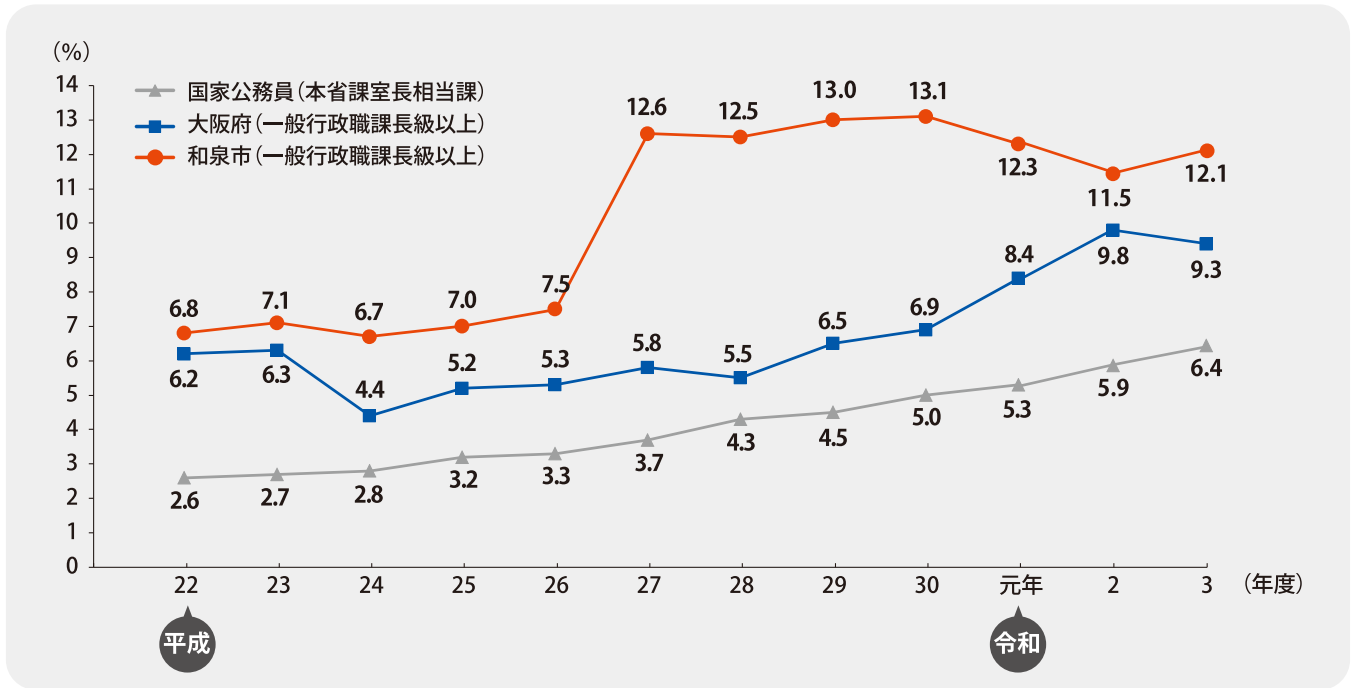
和泉市の審議会等委員の女性割合は30.2%で微増。国・府も増加している。



資料出所:内閣府男女共同参画局、和泉市人権・男女参画室調べ

10 公務員管理職の女性割合の推移(国・府・和泉市)

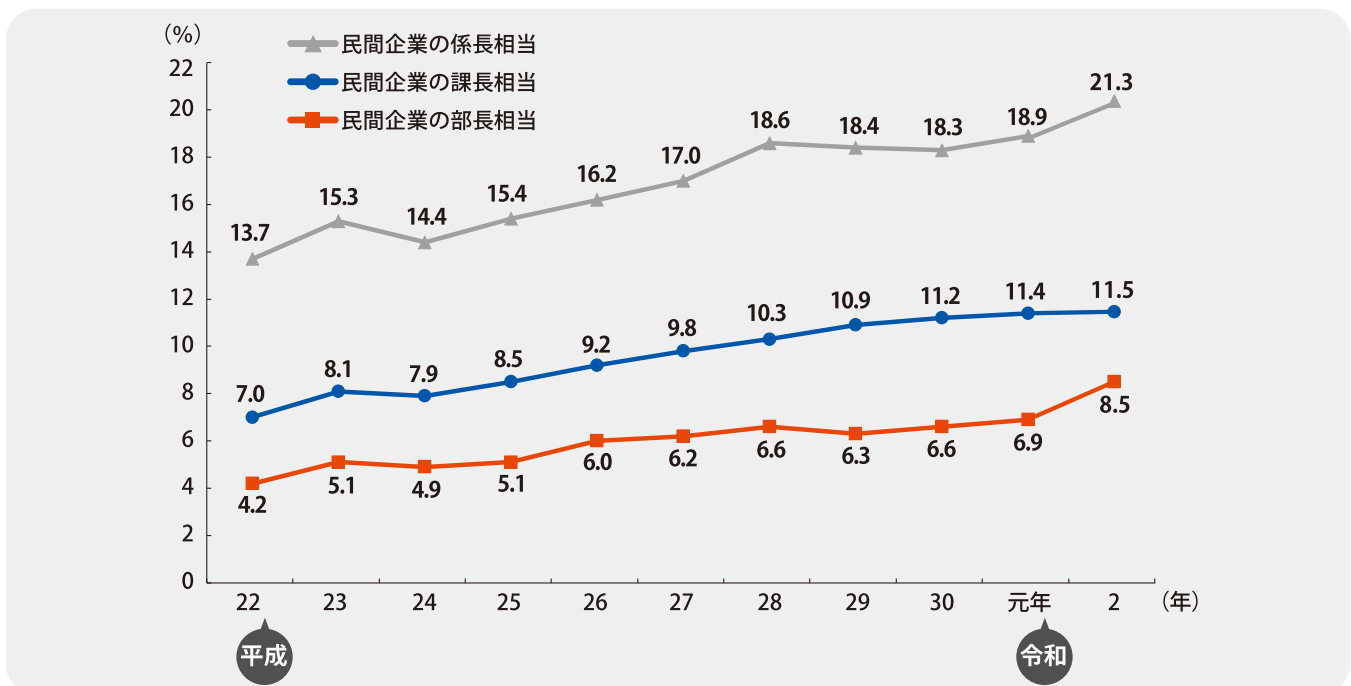
和泉市は令和2年度より増加して12.1%で、国・府より高い。



資料出所:和泉市人権・男女参画室調べ

11 民間企業管理職に占める女性割合の推移(常用労働者100人以上を雇用する企業)

民間企業管理職に占める女性割合は、近年上昇傾向にあるが、上位の役職の女性割合は低い。



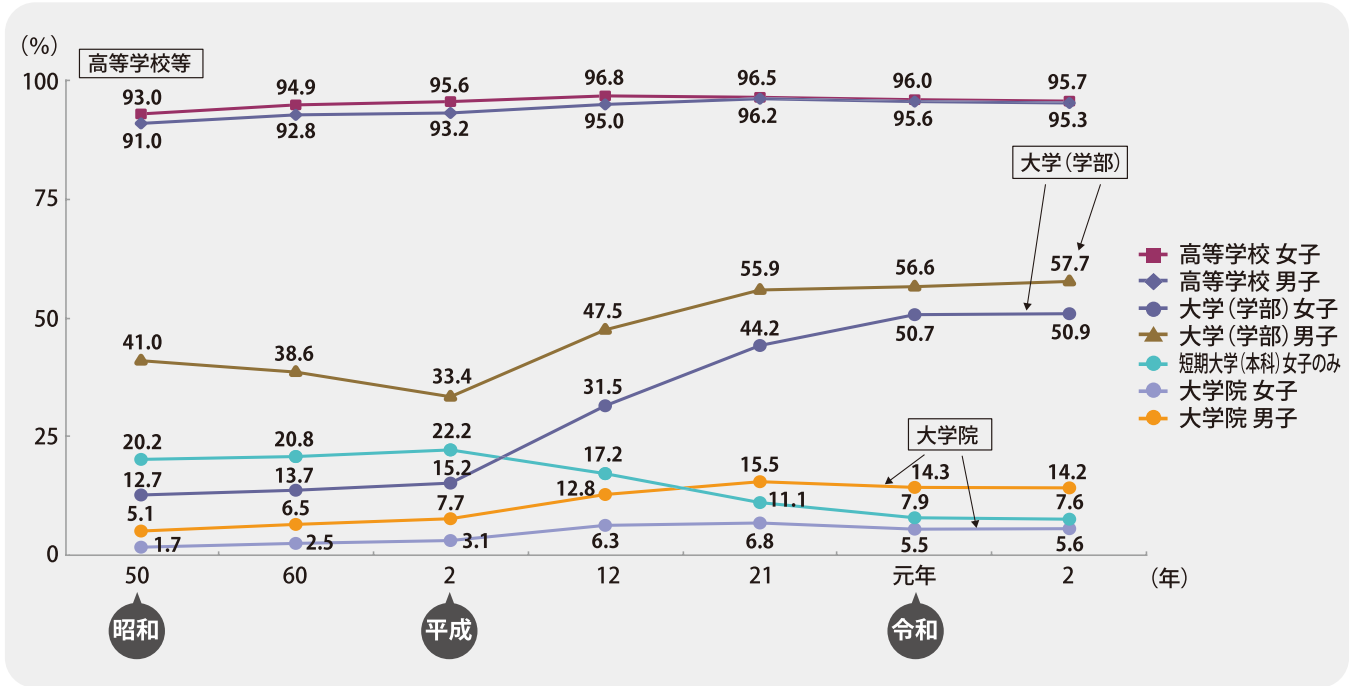
資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和3年版」

4

教育

12 学校種類別進学率の推移

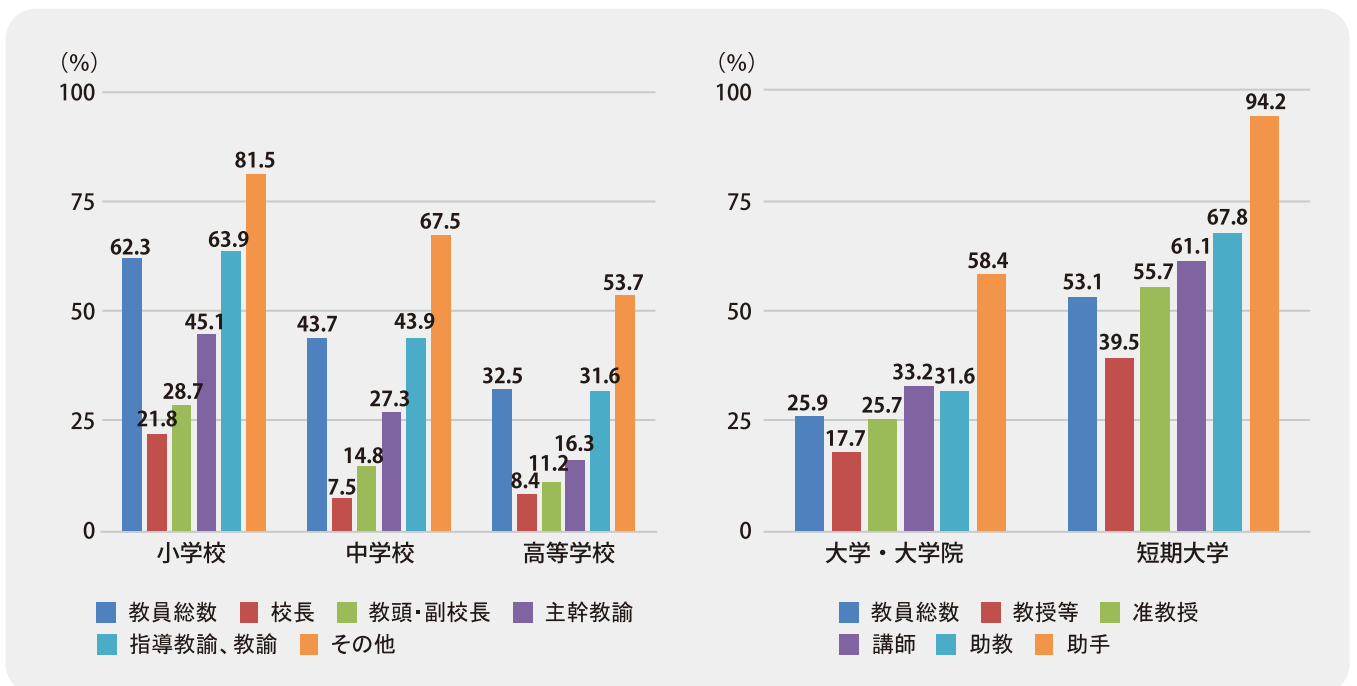
女子の大学(学部)への進学率は上昇しているが、依然として男女格差がある。



資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和3年版」

13 本務教員総数に占める女性の割合

教員の女性割合は、小学校から中学校、高等学校へ上がるにつれ低く、また、短期大学に比べ大学(院)でも低くなる。



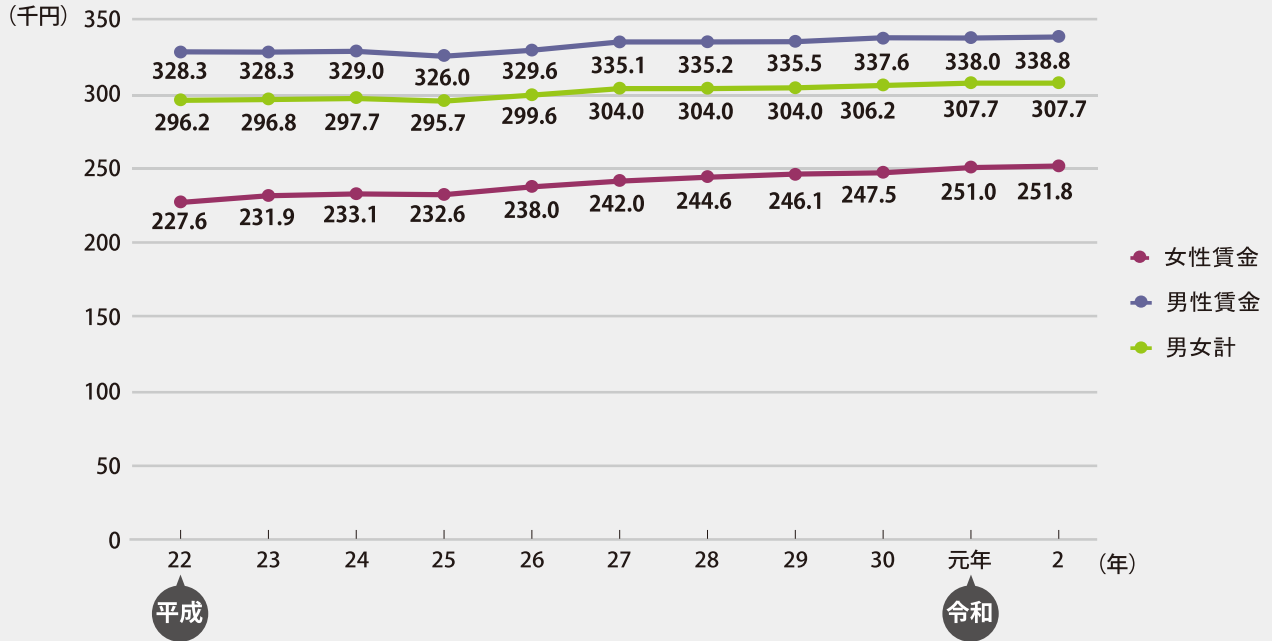
資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和3年版」

5

労働

14 男女の賃金格差

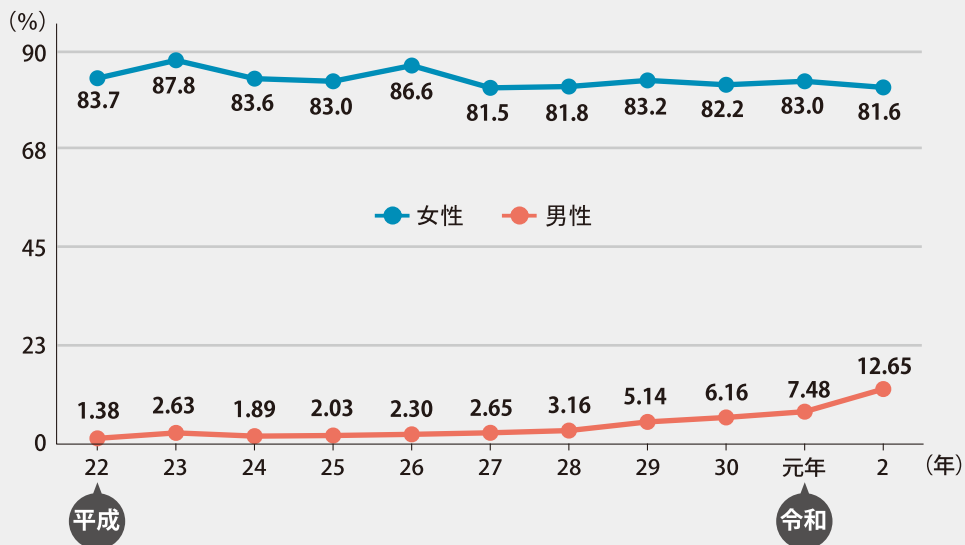
賃金は男女計307.7千円、女性251.8千円、男性338.8千円となっている。



資料出所:厚生労働省「令和2年賃金構造基本統計調査」

15 育児休業の取得状況

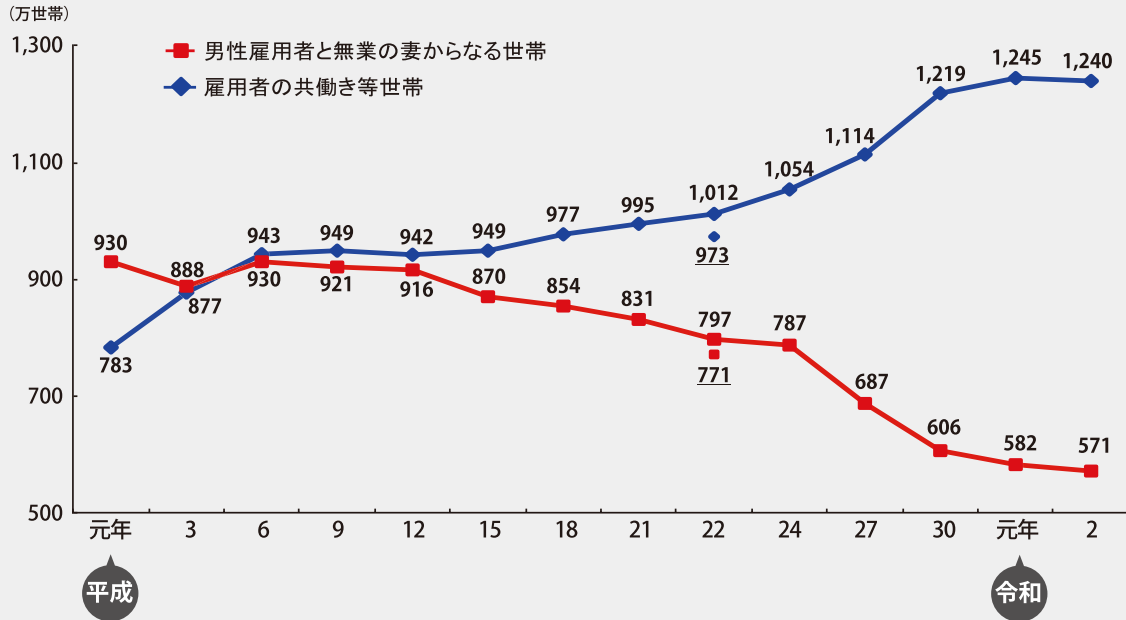
育児休業取得率は、男性は、12.65%上昇した一方で、女性は81.6%と微減した。



資料出所:厚生労働省「令和2年度雇用均等基本調査」

16 共働き等世帯数の推移

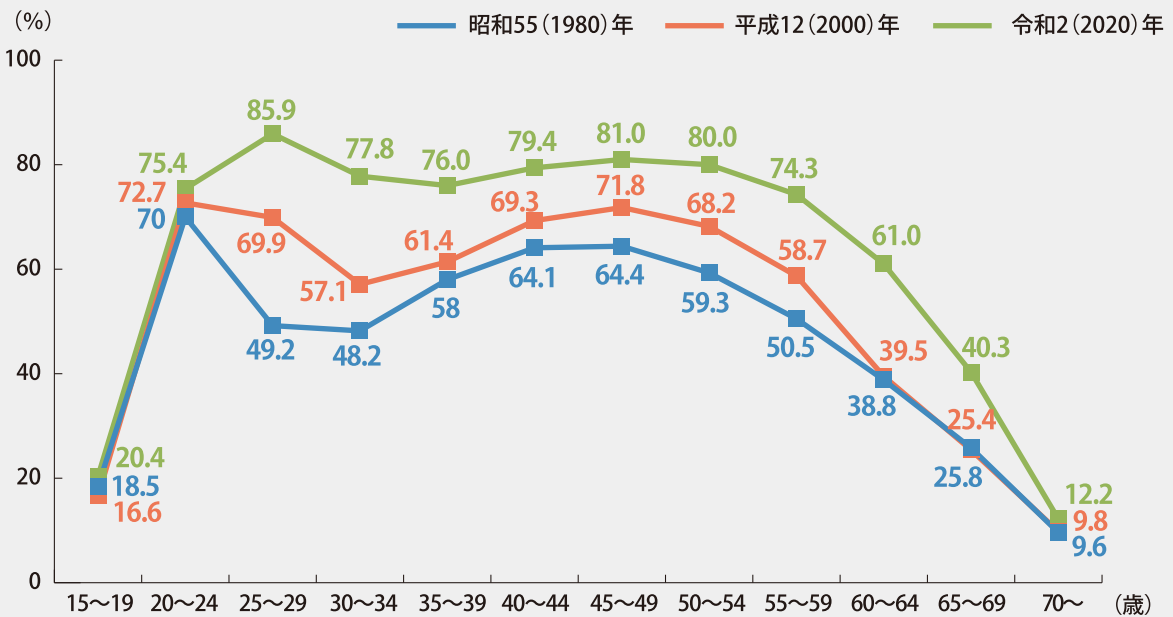
平成9年以降は共働き世帯が専業主婦世帯を上回り、年々増加している。



資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和3年版」 ※平成22年は、岩手県、宮城県および福島県を除く全国の結果

17 女性の年齢階級別労働力率

子育て期の働く女性が増加し、60歳以上の増加も目立つ。



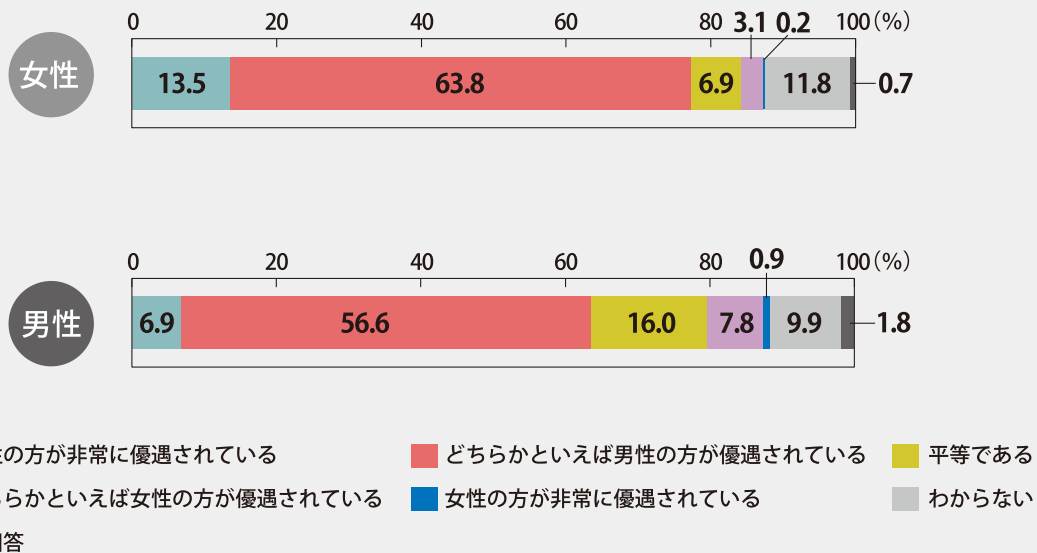
資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和3年版」

6

男女の平等感

18 「社会全体」での男女の地位の平等感(和泉市)

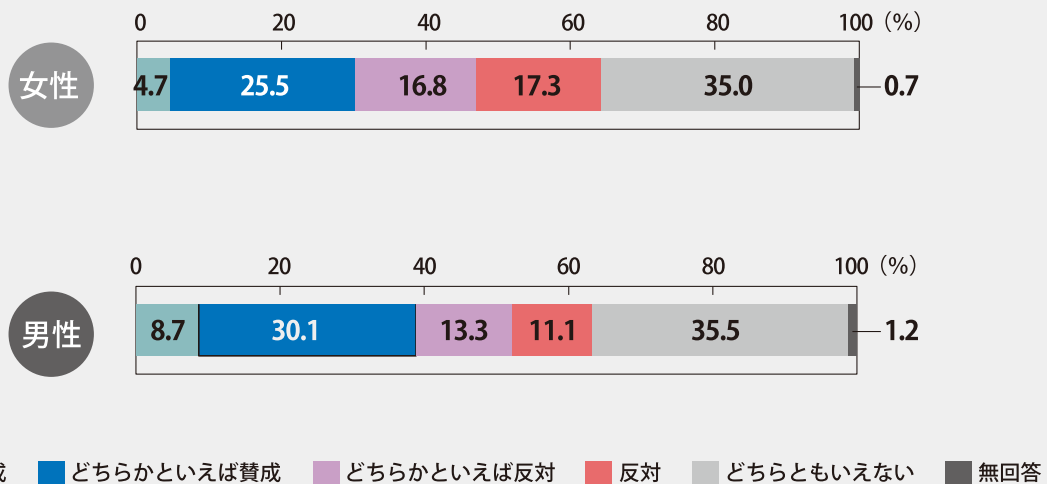
「男性優遇」の割合が高く、市民が男女平等を実感できていない状況。



資料出所:和泉市市民意識調査(平成25年度実施)

19 固定的な性別役割分担意識(和泉市)

「反対」の割合は、女性約34%、男性約24%で、固定的な性別役割分担意識は払拭されていない。



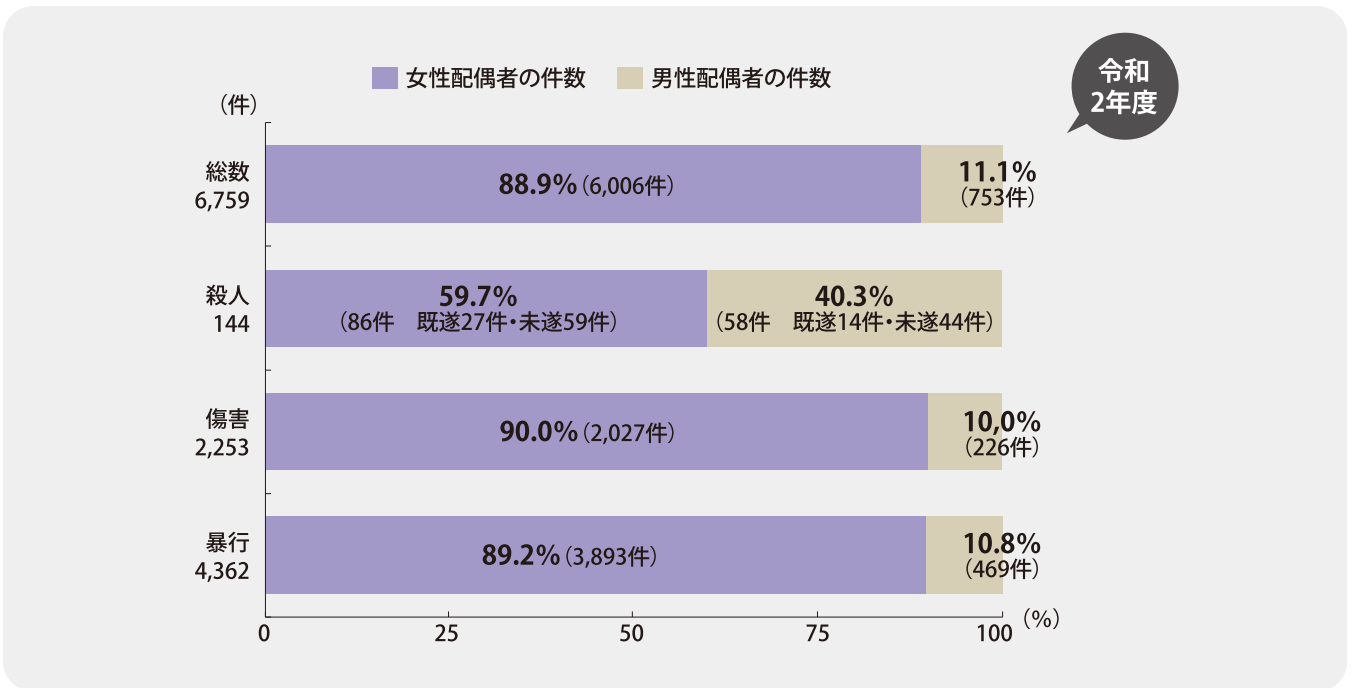
資料出所:和泉市市民意識調査(平成25年度実施)

7

女性に対する暴力

20 配偶者間(内縁を含む)における犯罪被害者の男女別割合(令和2年度)

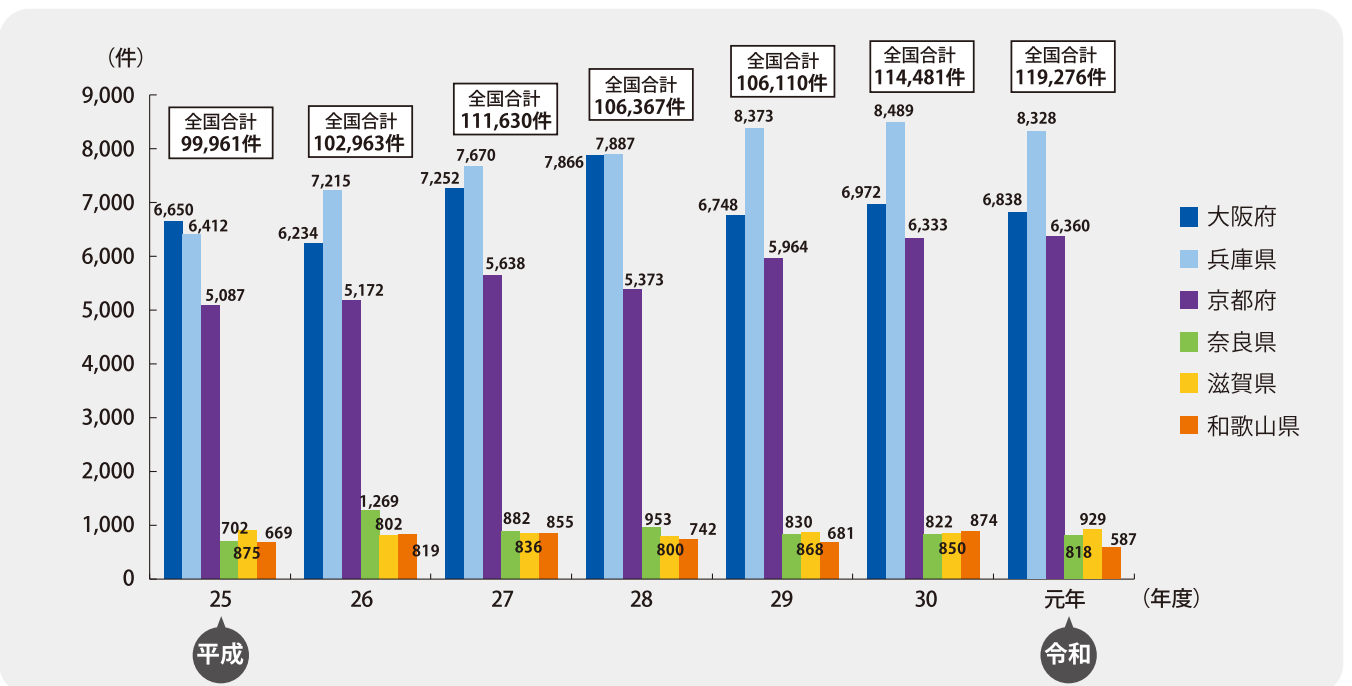
配偶者間における犯罪被害者の88.9%が女性。



資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和3年版」

21 配偶者暴力相談支援センターの相談件数(国・近畿府県)

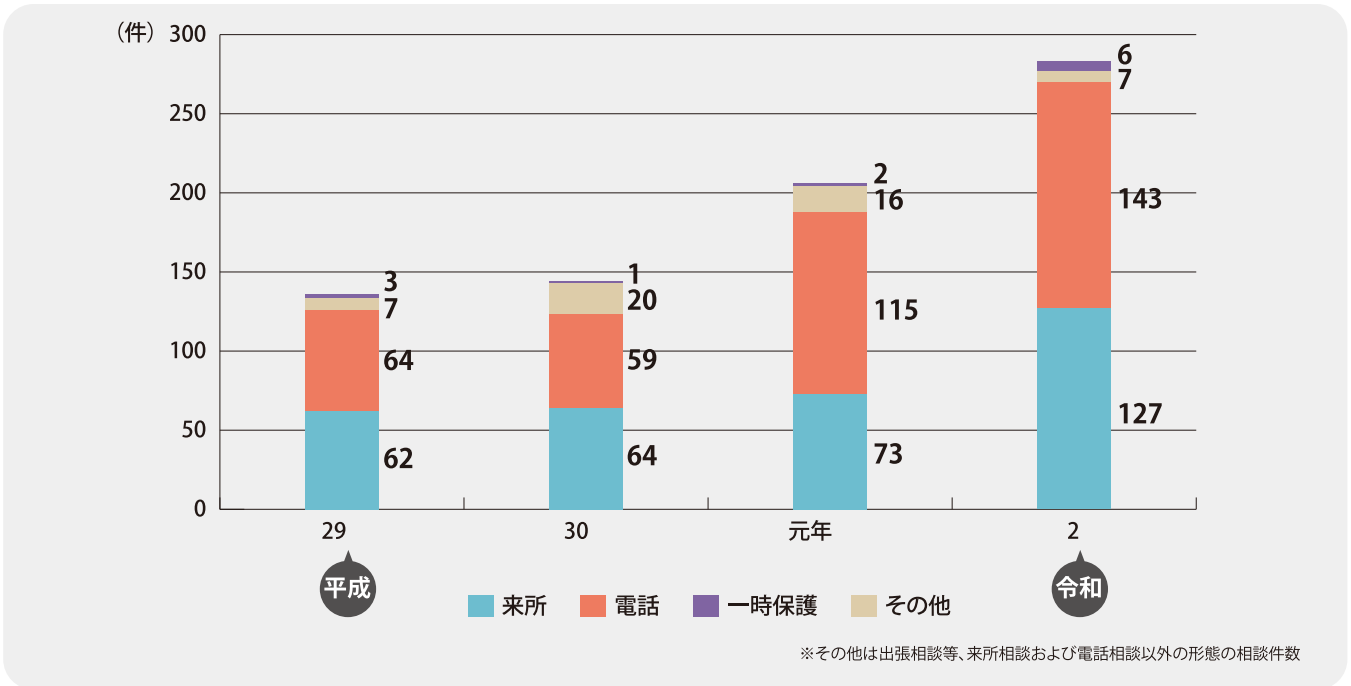
全国の相談件数は、平成27年をピークに減少したが、平成30年度から増加している。



資料出所:内閣府男女共同参画局「配偶者からの暴力に関するデータ 令和元年度」

22 和泉市における配偶者等からの暴力に関する相談件数(親子間等は含まない)

来所、電話による相談は増加傾向にある。

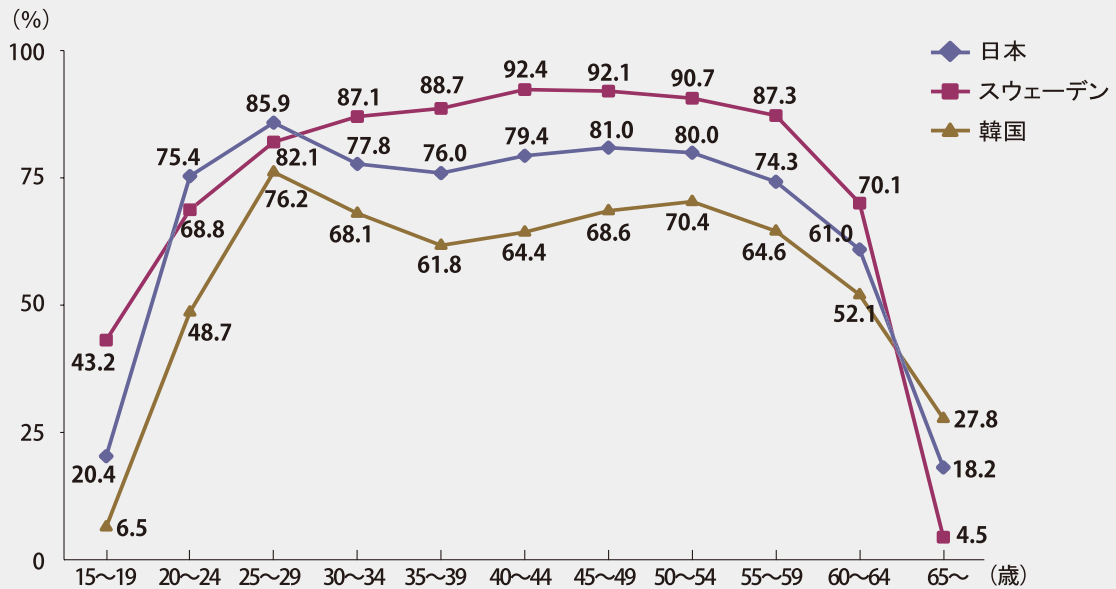


資料出所:和泉市人権・男女参画室調べ



23 女性の年齢階級別労働力率国際比較

日本もM字型のくぼみの底が上がり、スウェーデンに近づいてきた。



資料出所: 内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和3年版」



24 ジェンダー不平等指数と女性の活躍状況

ジェンダー不平等指数は上位だが、女性が政治経済活動等に参画する機会が少ない状況。

日本のGIIは162か国中24位、GGIは156か国中120位

GII値(ジェンダー不平等指数)

国連開発計画(UNDP)により保健分野・エンパワーメント・労働市場の3つの側面から構成されており、国家の人間開発の達成が男女の性別の不平等によりどの程度妨げられているかを示す指数。保健分野等日本が優れた分野が含まれているため、高い順位となったと考えられる。

順位	国名	GII値	順位	国名	GII値
1	スイス	0.025	23	アイルランド	0.093
2	デンマーク	0.038	24	日本	0.094
3	スウェーデン	0.039	25	オーストラリア	0.097
4	オランダ	0.043		⋮	
4	ベルギー	0.043	31	英国	0.118
6	ノルウェー	0.045	31	ベラルーシ	0.118
7	フィンランド	0.047	33	ニュージーランド	0.123
8	フランス	0.049		⋮	
9	アイスランド	0.058		⋮	
10	スロベニア	0.063		⋮	
11	韓国	0.064	46	米国	0.204
	⋮			⋮	
	⋮		50	ロシア	0.225
19	カナダ	0.080	51	ハンガリー	0.233
20	ドイツ	0.084		⋮	
21	エストニア	0.086	68	トルコ	0.306
21	キプロス	0.086		⋮	

GGI値(ジェンダー・ギャップ指数)

世界経済フォーラムにより経済・教育・政治・保健分野のデータから算出される男女間の格差を示す指数。政治および経済分野における男女差が大きいため、日本は低い順位となっている。

順位	国名	GGI値	順位	国名	GGI値
1	アイスランド	0.892	23	英国	0.775
2	フィンランド	0.861		⋮	
3	ノルウェー	0.849	30	米国	0.763
4	ニュージーランド	0.840		⋮	
5	スウェーデン	0.823	63	イタリア	0.721
6	ナミビア	0.809		⋮	
7	ルワンダ	0.805	98	ギリシャ	0.689
8	リトアニア	0.804		⋮	
9	アイルランド	0.800		⋮	
10	スイス	0.798		⋮	
11	ドイツ	0.796	102	韓国	0.687
	⋮			⋮	
14	スペイン	0.788	120	日本	0.656
	⋮			⋮	
16	フランス	0.784	133	トルコ	0.638
	⋮			⋮	

いずみデータブック 男女をとりまく状況

令和4年(2022年)3月発行
和泉市 総務部 人権・男女参画室
〒594-8501
和泉市府中町二丁目7番5号
TEL:0725-99-8116(直通)

(事業受託者 一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)